

ID: _____ 患者氏名: _____ 様

月日	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /	
	入院時(手術前日)~	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1日目	術後2日目~13日目	術後14日目~20日目・退院日
目標	入院から退院までの流れが分かる	予定通り手術に臨むことができる	術後合併症がなく経過できる		痛みがコントロールでき、歩行リハビリが継続できる	安定した歩行ができる 退院後の生活について理解できる
説明指導教育	<ul style="list-style-type: none"> 外来で手術の説明をしてあります 看護師が手術当日の流れや術後経過について説明します 	<手術室前> 入れ歯・指輪・時計・ヘアピンを外します	<ul style="list-style-type: none"> 医師より手術の結果についてご家族に説明します  <ul style="list-style-type: none"> 痛いときは、痛み止めを使用します 	<ul style="list-style-type: none"> 痛みが強いときは、痛み止めを使用します <安全な療養生活を送るために>  <ul style="list-style-type: none"> スリッパではなく、リハビリ用のシューズを履いて行動しましょう 術後すぐは一人で動かず、ナースコールを押して下さい 	<ul style="list-style-type: none"> 医師より退院について説明します 看護師が日常生活の注意点について説明します <日常生活について>  <ul style="list-style-type: none"> 無理はせず、規則的な生活を送るようにしましょう 規則正しい食生活をし、体重の増え過ぎに注意しましょう 発熱や創部の異常がある場合には早めに受診しましょう 再来日は忘れず受診しましょう 	
検査治療	午後に麻酔科医による診察があります 	☆時間に合わせて手術室へ向かいます 	<ul style="list-style-type: none"> ドレーン(管)が入ってきます 酸素吸入を行います 	ドレーン(管)を抜きます 	定期的に採血とX線撮影を行います  	
リハビリ	看護師が術後のリハビリ(セルフエクササイズ)について確認・説明します		<ul style="list-style-type: none"> 麻酔から目が覚めたらセルフエクササイズをおこなってください。 	<ul style="list-style-type: none"> 松葉杖を使用し、歩行訓練をします セルフエクササイズを継続してください  <ul style="list-style-type: none"> 術後1週経過後、機械を使用して膝関節の屈伸運動を行います(1~2週間で90度、2~3週間で120度を目標) 術後7日までは足はつけません 術後14日までは足を軽く床につける程度です 	<ul style="list-style-type: none"> 片松葉杖または1本杖を使用した歩行訓練を行います 退院前日までは1/2荷重です 退院日以降は全荷重です 	
内服・点滴	<ul style="list-style-type: none"> 常用薬を確認します 手術のため一度看護師が管理します 	<ul style="list-style-type: none"> 許可された薬を飲みます 点滴をします 	点滴をします 	朝から常用薬を再開します。 痛み止め、消化性潰瘍薬、抗血栓薬(リスクのある方のみ)などを2週間内服します 抗菌薬の点滴を術後1日目まで行います 	 	
食事	<ul style="list-style-type: none"> 夕食まで摂取できます 飲水は医師の指示通りです 	<ul style="list-style-type: none"> 絶食です 飲水は医師の指示通りです 	<ul style="list-style-type: none"> 医師より許可がでたら飲水ができます 	食事ができます 		
生活・行動	歩行は自由です		指示があるまでベッド上安静です	ドレーン(管)が抜けてから、看護師の見守りで車椅子に乗ります 	検査やリハビリ室への移動は、歩行状況にあわせませんので、看護師の指示に従ってください	
清潔	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴ができます マニキュアは落としてください 			蒸タオルで体を拭きます。シャンプーや足浴をお手伝いします。 	抜糸後、シャワー浴ができます 	
その他		ご家族は、手術中は病棟のラウンジでお待ちください		歩行時、転倒しないよう注意してください		

注) 予定は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。